



新 着 資 料 案 内



情報ライブラリーで新しく受け入れた資料の一部を紹介しています。
資料の検索は情報ライブラリーのホームページからできます。
貸出・予約など、利用方法についてはお問い合わせ下さい。



情報ライブラリーホームページ →

<図書> 2022年7月までの受け入れ分です

タイトル	著者	出版者	出版年月	請求記号
わたしの心の街にはおこるちゃんがいる 子ども当事者研究	子ども・子育て当事者研究ネットワークゆるふわ	コトノネ生活	2022.3	K146.8 コ
女王さまのワードローブ イギリス国民に愛されつづける女王エリザベスの物語	ジュリア・ゴールディング 文 ケイト・ヒンドレー 絵	BL出版	2022.2	K289.3 コ
女性議員を増やす・支える・広げる 議会におけるいじめ・ハラスメント調査報告書	議会のいじめ調査プロジェクト・チーム 編著	全国フェミニスト議員連盟	2022.5	318.4 キ
大人になる前に知ってほしい生きるために必要な「法律」のはなし	木村真実〔ほか〕監修	ナツメ社	2022.5	K320 キ
フェミニズムがひらいた道	上野千鶴子	NHK出版	2022.5	367.2 ウ
「ジェンダー」に関する女子高校生調査報告書 2021 自分のからだ 性と生殖に関する健康と権利(セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)	ガールスカウト日本連盟編	ガールスカウト日本連盟	2021.3	367.2 ガ
いいから、あなたの話をしなよ 女として生きていくことの26の物語	チョ・ナムジュ〔ほか〕	アジュマ	2022.5	367.2 チ
おうちジェンダー平等はじめよう DVと子どもへの虐待の根絶をめざして 非暴力の子育ての手引き	アウェア〔ほか〕編	アウェア	2021.12	367.3 ア
母親になって後悔してる	オルナ・ドーナト	新潮社	2022.3	367.3 ト
老〜い、どん! どっこい生きてる90歳	樋口恵子	婦人之友社	2022.4	367.7 ヒ
ポルノ被害の声を聞く デジタル性暴力と#MeToo	ぱっぷす 編	岩波書店	2022.5	368.64 ハ
ヤングケアラーってなんだろう	澁谷智子	筑摩書房	2022.5	369 シ
東大女子という生き方	秋山千佳	文藝春秋	2022.3	377.2 ア
女性がイキイキと働き続けるためのヘルスリテラシー	北奈央子	セルバ出版	2022.2	498.8 キ
火曜日のくま子さん	高橋和枝	中央公論新社	2022.4	726.1 タ
みんなみんなすてきなからだ	タイラー・フェーダー	汐文社	2021.12	K726.5 フ
シスタ・ラップ・バイブル ヒップホップを作った100人の女性	クローヴァー・ホープ	河出書房新社	2022.2	767.8 ホ
うまれることば、しぬことば	酒井順子	集英社	2022.2	814 サ
団地のふたり	藤野千夜	U-NEXT	2022.3	913.6 フ
人魚の夏	嘉成晴香	あかね書房	2021.7	K913.8 カ
はとははの往復書簡	長島有里枝 山野アンダーソン陽子	晶文社	2022.4	915.6 ナ
僕の狂ったフェミ彼女	ミン・ジヒョン	イースト・プレス	2022.3	929.1 ミ
わたしが先生の「ロリータ」だったころ 愛に見せかけた支配について	アリソン・ウッド	左右社	2022.2	936 ウ

◎新型コロナウイルス感染予防対策のため、本やDVDを触ったあとは手洗い・消毒を心がけてください。



8月 新着資料ピックアップ



わたしの心の街にはおこるちゃんがいる 子ども当事者研究

子ども・子育て当事者研究ネットワークゆるふわ 著 / コトノネ生活 / 2022 / K146.8 コ

家族や学校のことなど、子どもたちが日々ぶつかる悩みや困りごとを子どもたち自ら研究。そこから自分を助け出すアイデアを見つけ出す方法を学ぶ。



いいから、あなたの話をしなよ 女として生きていくことの26の物語

チヨ・ナムジュ〔ほか〕著 / アジュマ / 2022 / 367.2 チ

江南での事件をきっかけに、フェミニストたちの声が社会を動かすようになった韓国。実際に女性たちの日常はどのように変わったのか。20代から60代まで世代を超えたフェミニストたちの「私の物語」を伝えるエッセイ集。



ヤングケアラーってなんだろう

澁谷智子 著 / 筑摩書房 / 2022 / 369 シ

家事や家族の世話など、子どもが家族のケアを担う背景には何があるのか。実態調査や当事者が語る経験を通じて、ヤングケアラーの現状と周囲に求められているサポートについて知る。



火曜日のくま子さん

高橋和枝 著 / 中央公論新社 / 2022 / 726.1 タ

40代・独身・在宅ワーカーのくま子さん。仕事も好きだし友達もいるしひとりの時間もいい。じんわり共感して、時々ハッとするくま子さんの7年間のコミックエッセイ。



わたしが先生の「ロリータ」だったころ 愛に見せかけた支配について

アリソン・ウッド 著 / 左右社 / 2022 / 936 ウ

高校生のアリソンは、赴任してきたノース先生に文才を見出され、個人指導を受けるようになる。知的な彼に惹かれてゆくアリソンだが、それは恋愛に見せかけた抑圧の日々のはじまりだった。「大人の男と少女の恋愛」という図式の不健全さを暴き、そこから逃れるまでを綴ったノンフィクション。

＼ 貸出できます ＼



フェミマガジン エトセトラ Vol.6

エトセトラブックス / 2021.11

【特集】井谷聡子責任編集
スポーツとジェンダー

雑誌バックナンバーは、
予約・貸出ができます。

最新号は
館内閲覧のみです。

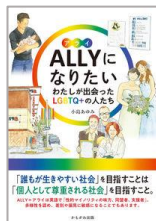


本との出会いと役立つ情報を。



ドーンセンター情報ライブラリーNEWS

にじいろブック紹介



『ALLYになりたい わたしが出会ったLGBTQ+の人たち』

小島あゆみ著／かもがわ出版／2021／367.9 コ

性的マイノリティの味方、同盟者、支援者=ALLY(アライ)。にじいろファミリーとして生きる友人の姿に惹かれた著者が、当事者の話を聞き、違いを認め合う関係をつくっていく。



『ノンバイナリーがわかる本 heでもsheでもない、theyたちのこと』

エリス・ヤング著／明石書店／2021／367.9 ヤ

自分がLGBTQのどこに当てはまるのか、ずっと悩んでいたけれど…。

男女二元論にとられないジェンダー・アイデンティティ「ノンバイナリー」について紹介する。



『にじいろのしあわせ ~マーロン・ブンドの ある いちにち~』

マーロン・ブンド ジル・トウイス作 EGケラー絵／岩崎書店／2018／K726.5 フ

ひとりぼっちのうさぎのマーロン・ブンドに、あるひ、とつてもしあわせなであいがありました。だれかとちがっても、だいじょうぶ。世界にはいろいろな色があっていいことを伝える絵本。



『図解でわかる14歳からのLGBTQ+』

社会応援ネットワーク著／太田出版／2021／K367.9 シ

誰も置き去りにしない世界に向けて。性自認・性的指向・性表現…自分のセクシュアリティを多面的に捉えることで見えてくる豊かな世界をQ&A形式でわかりやすく解説する。

8月のテーマ展示

「にじいろブック展示」

7月27日(水)～8月28日(日)

多様な性のあり方、生き方を認め合う社会について考えるきっかけとなる本や雑誌、DVDを展示します。絵本から専門書まで幅広くご紹介。展示に合わせて、啓発冊子の紹介や相談窓口の案内、ブックリストの配布なども行います。



8月の月末休室日は
8月30日(火)です。
ご不便をおかけしますが、
よろしくお願いします。

にじいろ
ブックリストはこちら



7月30日(土)に「にじいろ映画DAY」を開催しました！
上映した作品はこちらの3作品です。
貸出もできますので、ぜひご利用ください♪

『ランコエの花』(中川駿監督/2016年)

とある高校2年生のクラスで、ある日唐突に『LGBTについて』の授業が行われた。LGBTが抱える問題を当事者ではなく周囲の人々の目線で描いた短編映画。

『ラフィキふたりの夢』(ワヌリ・カヒウ監督/2018年)

ナイロビで暮らす少女ケナはと自由奔放な少女ジキはお互いに強くひかれあう。社会の壁にぶつかりながらも本当の自分であろうとする少女たちの姿を描く。

『ステージ・マザー』(トム・フィッツジェラルド監督/2020年)

ドラッグクイーンだったことを家族に秘密にしたまま亡くなった息子リッキー。母親メイベリンは困惑しながらもリッキーの遺したゲイバーの再建に立ち上がる—。



ドーンセンター情報ライブラリーは、女性関係情報の専門情報センターです。女性問題の解決や男女共同参画社会の実現をめざすさまざまな活動を情報でバックアップするために、図書・行政資料・雑誌・グループ資料・視聴覚資料・各種データなどを広範囲にわたって収集しています。

ライブラリーカードの作り方

大阪府内または大阪府に隣接する府県にお住まいの方なら、どなたでも作れます。名前と住所の確認できるものをそえて、情報ライブラリーカウンターまでお越しください。

開室時間・休室日

<火～土>午前9時30分～午後9時30分
<日・祝>午後9時30分～午後5時
<休室日>月曜日(祝日・振替休日を除く)
毎月最終火曜日、年末年始、
特別資料整理期間



<ドーンセンター夏季自習室のお知らせ>



— ドーンセンターの会議室を10代の中高生対象の自習室として開放します! —

【実施期間】 2022年7月21日(木)～8月31日(水) **【利用時間】** 午前10時から午後4時50分

【利用できる人】 10代の中学生と高校生

【必要なもの】 ・学生証または生徒手帳 ・自習室利用札(2階受付にてお渡します)

・ドーンセンター情報ライブラリーカード(当日のカード登録が可能です)
※ライブラリーカードの登録には、名前・生年月日・住所が確認できるものが必要です。
学生証または生徒手帳、保険証など、本人確認ができるものをご持参ください。

ドーンセンター情報ライブラリー

<TEL>06-6910-8616 <FAX>06-6910-8775

<所在地>〒540-0008 大阪府中央区大手前1-3-49

ドーンセンター2階(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

<HP><http://www.dawncenter.jp/>

<アクセス>

京阪「天満橋」駅、Osaka Metro(旧大阪市営地下鉄)

谷町線「天満橋」駅1番出入口から東へ約350m。

JR東西線「大阪城北詰」駅2番出口から西へ約550m。

大阪シティバス(旧大阪市営バス)京阪東口からすぐ。



ドーンセンターHP